

平成 29 年 12 月 29 日
九州電力株式会社

新大分発電所 3 号系列第 4 軸が運転復帰しました

－設備の点検が完了し、12 月 28 日に通常運転復帰－

新大分発電所 3 号系列第 4 軸（LNG：45.94 万 kW）は、12 月 26 日（火）発電機出力 45 万 kW で運転中、ガスタービン入口燃料ガス圧力が低下したため、同日 16 時 49 分に自動停止しました。（12 月 26 日お知らせ済み）

当日、燃料ガス圧縮機の潤滑油補給の定例作業のため、操作場所を中央盤から現場盤に切り替えておりました。その際、同圧縮機の燃料ガス圧力制御が行われず、急激な圧力低下を招き、ガスタービンの自動停止に至りました。

原因は、操作場所を現場盤に切り替えることで、圧力制御が行われなくなることを認識していなかったことです。

潤滑油補給の作業要領等の見直しを行い、12 月 28 日（木）21 時 55 分に運転を復帰しました。

今後、再発防止の徹底に努めてまいります。

以 上

[参 考]

○新大分発電所 3 号系列第 4 軸の概要

- ・所在地 大分県大分市大字青崎 4-1
- ・定格出力 45.94 万 kW（発電所総出力：280.44 万 kW）
- ・燃料 LNG
- ・営業運転開始 平成 28 年 6 月 1 日
- ・運転時間 約 1.3 万時間
- ・起動回数 2 回

ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九州電力の願いです。